



# 災害に強い村づくりをめざして

Vol.1 防災スピーカーの整備とタブレットの配布について

東秩父村では、新たに防災情報通信システムを構築します。

これにより、停電時における防災スピーカー放送が可能になるとともに、タブレットを利用し、文字での情報伝達を行うことが可能となります。

## 災害時には情報配信の迅速化を図り

## 安全な暮らしをサポートします

内 容 : 37ヶ所のスピーカーを整備し、タブレット端末を全世帯配布

開 始 : 平成26年4月～順次サービス予定

災害が起こった際、スピーカーの音声により「災害が発生した」という情報を速やかに受け取るとともに、タブレットの文字により聞き逃した「災害発生場所等」の再確認をすることができるようになり、確実な情報伝達の迅速化・明確化を促進します。

下記イメージ図

防災スピーカーとタブレットの防災情報通信システムが整備されることで村民の方々の、更なる安全でより良い暮らしの実現できます。

タブレットでは、防災のみならず、村民の方々により良いサービスをご提供できるよう、更なる機能拡充についても検討しております。

防災スピーカーで  
災害情報配信

〇〇地区で  
災害が発生しました!



タブレットを  
全世帯に配布

※ タブレットは防災情報通信システム専用端末です。  
インターネットを見ることはできません。

問い合わせ : 総務課 82-1254

(引き続き広報誌にて情報を掲載します)